

営利目的の活動におけるハラールとハラームを意識することについて

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ
يَا أَيُّهَا الَّذِينَ آمَنُوا لَا تَأْكُلُوا أَمْوَالَكُم بَيْنَكُم بِالْبَاطِلِ إِلَّا أَنْ
تَكُونَ تِجَارَةً عَنْ تَرَاضٍ مِنْكُمْ وَلَا تَقْتُلُوا أَنْفُسَكُمْ إِنَّ اللَّهَ كَانَ
بِكُمْ رَحِيمًا.
وَقَالَ رَسُولُ اللَّهِ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ:
الْتَّاجِرُ الصَّدُوقُ الْأَمِينُ مَعَ النَّسِيِّينَ وَالصِّدِّيقِينَ
وَالشُّهَدَاءِ.

親愛なるムスリムの皆様！

私たちの崇高な宗教であるイスラームは、私たちがハラールな、法にかなった方法で収入を得るよう命じています。アッラー（スブハーナ ワ タアーラー）の喜び、人権、そしてハラールとハラームに対する感受性に欠けた営利活動は禁じられています。この点について、全能のアッラー（スブハーナ ワ タアーラー）は次のように告げておられます。「信じる者たちよ。同意の上での商売でない限り、あなたがたの間で、互いの財をたわむれに貪りあってはならない。また自分たち自身を殺し合ってはならない。本当にアッラーは、あなたがたにいつも慈悲深い」。¹

親愛なるムスリムの皆様！

営利目的の活動における倫理に関して、イスラームにおけるもっとも重要な原則とは、誠実さと正直さです。

ムスリムとは、他の人にとりその手や舌が安全な者のことです。自分のことや、自分のしている仕事を通して、いつでも他の人に信頼を与える者のことです。何を売ろうと、あるいは何を買おうと、地に足のついた正直さで行う限りアッラー（スブハーナ ワ タアーラー）の喜びにかなうことを知っているのです。決して、嘘やごまかしに頼ることはしません。不正や欺瞞によって得られた富など、何の益ももたらさないことを知っているからです。

親愛なるムスリムの皆様！

預言者ムハンマド（彼の上に祝福と平安あれ）は、次のハディースの中でこう語っています。「審判の日、正直で信頼できる商人は、預言者たち、行い正しい者たち、殉教者たちと共にあるだろう」。² ですから、つかの間のこの世で生計を立ててゆく際にも、来世の生のことを忘れないようにしましょう。ほんのひとさじ分であろうと、ハラームなものを口にすることのないよう確認しましょう。私たちの家庭に、食卓に、主の祝福がありますように。無駄遣いをせず、節度を保ち、感謝のきもちと足るを知ることが、私たちの倫理観の基礎となりますように。

¹ Nisa, 4/29.

² Tirmidhi, Buyu', 4.